



顕微赤外分光分析装置(FT-IR)利用講習会 を開催します

地方独立行政法人岩手県工業技術センター（理事長 木村卓也）では、昨年度公益財団法人JKAの補助(※)により導入した「顕微赤外分光分析装置」の利用講習会を開催いたします。

本装置は、物質に赤外光を照射して透過または反射した光により、分析を行うものです。プラスチック、繊維、ゴム等の工業材料の判別や部品に混入する微細な異物分析などに活用できます。

本講習会では装置の基本的な操作手法を、座学及び実習を通じて紹介いたします。実習では異物分析を想定し、操作を体験いただきます。皆様の御参加をお待ちしております。

講習会名	顕微赤外分光分析装置（FT-IR）利用講習会
日時	令和3年11月24日（水）午前の部（1回目）9：30～11：30 午後の部（2回目）14：00～16：00 11月25日（木）午前の部（3回目）9：30～11：30 午後の部（4回目）14：00～16：00 11月26日（金）午前の部（5回目）9：30～11：30 （※各回は同じ 午後の部（6回目）14：00～16：00 内容です。）
会場	岩手県工業技術センター 2階 2-A会議室ほか 〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡二丁目4番25号 TEL 019-635-1115
対象	製造業の技術者、品質管理担当者ほか
定員	各回4名（先着順）
参加費	無料
申込方法	当センターホームページ掲載の参加申込書によりお申込みください。
主催	地方独立行政法人岩手県工業技術センター
内容	1. FT-IRの基礎（座学） FT-IRスペクトルとは／様々な測定手法の紹介 2. FT-IRの操作実習 マクロ1回反射ATR法／顕微反射法／顕微透過法／データ解析
申込先 問合せ先	（地独）岩手県工業技術センター 担当：機能材料技術部 村松、須藤 ホームページアドレス http://www2.pref.iwate.jp/~kiri/ TEL：019-635-1115 FAX：019-635-0311 E-mail：CD0002@pref.iwate.jp

※公益財団法人JKA 2020年度「公設工業試験研究所等における機械設備拡充 補助事業」



顕微赤外分光分析装置

<Nicolet iS50 FT-IR , Nicolet Continuum / サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社>

<概要>

物質に赤外光を照射して透過または反射した光により分析を行う装置です。有機物の定性分析が行え、プラスチック、繊維、ゴムなどの工業材料の判別、また部品に混入する微細な異物分析など幅広い用途で活用できます。

<用途例>

- ・プラスチック成形品や繊維の判別
- ・ゴムや接着剤の判別
- ・金属製品に付着したシミや汚れの解析
- ・電気電子部品の微小異物分析
- ・表面のコーティングや塗膜の評価



<装置の仕様>

本体(マクロ測定部)/Nicolet iS50 FT-IR

- ・波数範囲：透過 7,400~50cm⁻¹ (TGS)
7,400~600cm⁻¹ (MCT)
- ・全反射(ATR)測定
(クリスタル：Diamond、Ge)
- ・高感度反射測定(RAS)
- ・多角入射分解分光測定
(pMAIRS 法,MAIRS2 法)

赤外顕微鏡(顕微測定部)/Nicolet Continuum

- ・波数範囲：透過・反射
7,400~600cm⁻¹ (素子サイズ 250μm□MCT)
7,400~700cm⁻¹ (素子サイズ 50μm□MCT)
- ・対物鏡・集光鏡倍率：15 倍、32 倍
- ・全反射(ATR)測定、高感度反射測定

データ処理部

- ・ライブラリデータベース 8 万件以上

<料金>

- ・機器貸出 1 時間につき 2,600 円
- ・依頼試験 1 検体につき 3,600 円